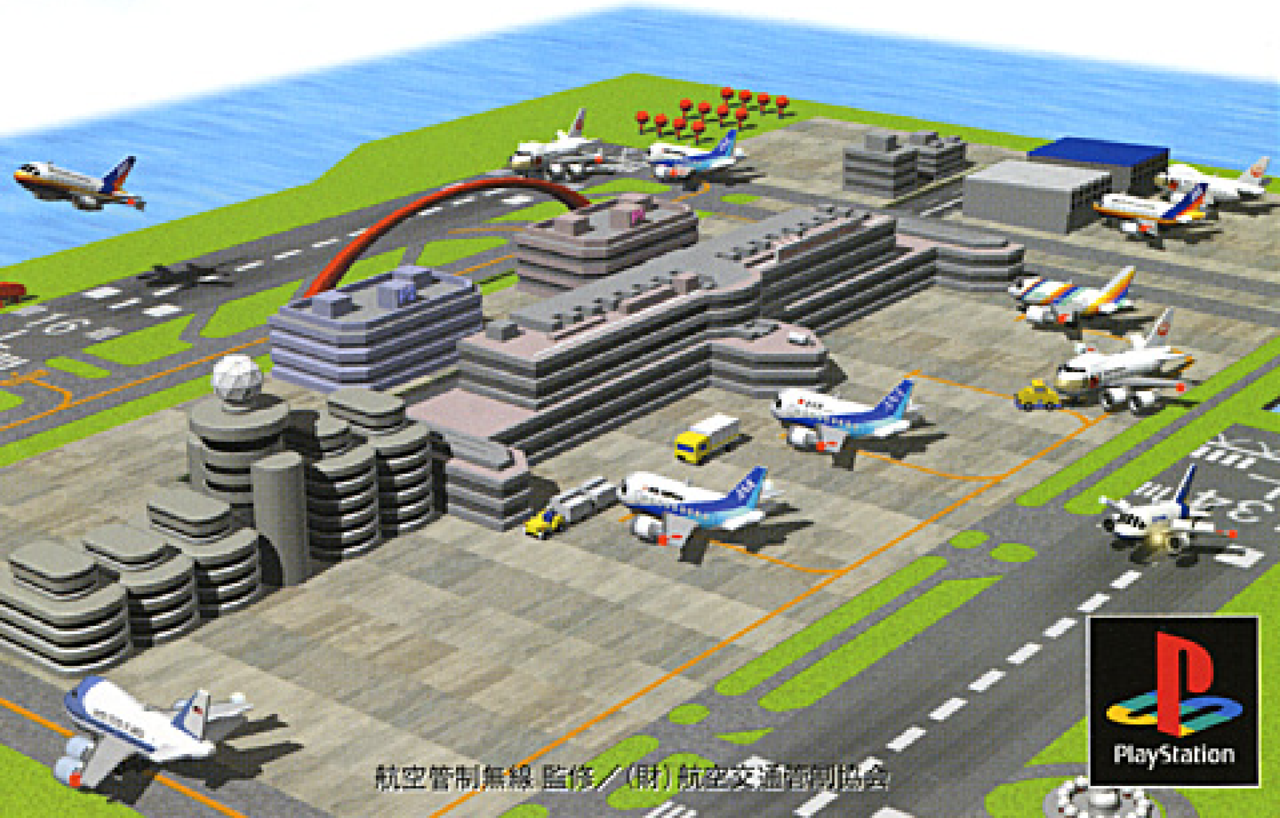
Lichterfelde™

SYSCOM ENTERTAINMENT

ぼくは航空管制官™



航空管制無線 監修／(財)航空交通管制協会

PlayStation

この度は、シスコンエンタテイメントのプレイステーションソフト
「ぼくは航空管制官」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
プレイされる前に、この「解説書」をお読みいただき、正しい使用方法でお楽しみください。
尚、この「解説書」は再発行できませんので、大切に保管していただくようお願いします。

目次

※管制用語については、ゲーム中の「空港探偵団」をご参照ください。

For Japan Only | プレイヤー 1人 | メモリーカード 1ブロック | PocketStation対応 | メモリーカード +10ブロック

SLPS 02514

はじめに



飛行機が誕生してから僅か80数年ですが、その進歩は目覚ましく、
現在は大衆の足として、なくてはならないものになりました。

ただ飛び交う飛行機が増えると、操縦士の知覚に頼る航行だけでは、安全性を保つことができません。

そのため、たくさんの人々を安全かつ遅滞なく目的地へ送り届けるため、機上の操縦士は「航空交通管制」と呼ばれる地上からの援助を受けています。

その援助を行うのが「航空管制官」です。「航空管制官」は、管制指示、許可、誘導、さらに安全航行のための気象情報や飛行場情報の提供などを行っています。

当ゲームでは、その「航空管制官」の視点で空港の「雰囲気」を再現しました。
(若干のデフォルメを加えていますが・・・・)
みなさんに「航空業務」の片鱗だけでも感じていただければ幸いです。

箱庭に詰め込まれた、あなただけの「航空世界」をお楽しみください。

モードの説明



この画面で「モード」を選択します。
方向キーで選択し、◎ボタンで決定してください。

モード別に「画面」と「操作系」を説明していきます。

はじめから

ゲームを最初からプレイできます。このモードに入ると、ゲームは初期化されます。



①選択矢印 ………→ 指示を行いたい「航空機」を選択します。
②機種ウインドウ…→ 選択した航空機の「名称」を表示します。
③指示ウインドウ…→ 指示の「一覧」を表示します。
④滑走路番号 ……→ 「滑走路」の番号です。
⑤スポット番号……→ 「スポット」の番号です。
⑥不満度 ………→ 利用客の「不満度」を表示します。
⑦スコア ………→ 獲得した「スコア」を表示します。
⑧時計 …………→ 「時間」を表示します。
⑨フラッグ ……→ 「風向き」を表示します。
⑩状態アイコン …→ 航空機の「状態」を表示します。
⑪通信ウインドウ…→ 「通信」の内容を表示します。

ゲーム中の操作



方向キー（上・下）……「選択」に使用します。
方向キー（左・右）……「フラップボード」の切り替えに使用します。
○ボタン………………「決定」に使用します。
×ボタン………………「キャンセル」に使用します。
△ボタン………………「フラップボード」の表示・非表示に使用します。
□ボタン………………選択した航空機の「拡大表示」に使用します。
R1ボタン……………クリアに必要な「残りのスコア」を表示します。
スタートボタン………「ポーズ」に使用します。



操作はアナログコントローラと同じです。

遊び方

基本的な「遊び方」について説明します。



1

まず、指示したい航空機を選択します。◎ボタンで「決定」します。
「指示ウインドウ」が表示されます。



2

航空機に「指示」を与えます。方向キーで「選択」し、◎ボタンで「決定」します。
航空機は「指示」に従って動きます。

指示した航空機の「状態」は、「状態アイコン」によって表されます。

状態アイコン一覧

- 待機エリアに降下中
- 待機エリアに待機中
- アプローチ降下開始
- 最終着陸態勢
- 地上滑走中
- 出発準備中

プッシュバック中

離陸上昇中

着陸やり直し

待機中

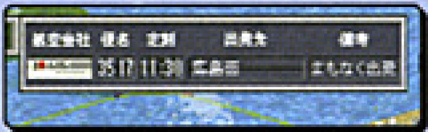
通信中

3 航空機の「離発着」の状況は、「フラップボード」で確認できます。



Lフラップ

Ⓐボタンで「表示・非表示」を選択できます。
方向キー（左・右）で、フラップの「切り替え」ができます。



Sフラップ

このフラップは操作できません。



4

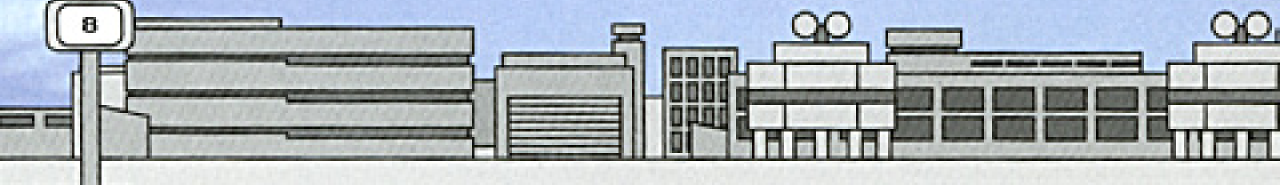
指示の手順が悪いと、利用客の不満度が溜まっていきます。
「状態アイコン」の背景の色が変化していき、「不満度」のゲージが上がります。
「不満度」が最大になると「ゲームオーバー」になります。



5

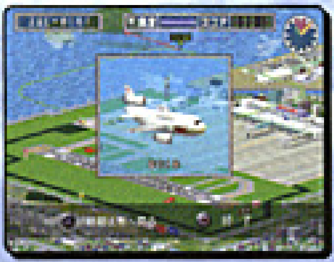
「制限時間」までに「不満度」を溜めずに、航空機を安全に「誘導」してください。
指定された「スコア」を獲得できたら「ゲームクリア」となります。

日本に現存する様々な「空港」が、あなたを待っています。頑張ってクリアしてください。



拡大表示

航空機の選択中に■ボタンを押すと、航空機が「拡大表示」されます。



「拡大表示」中、ゲームは停止します。

ポーズ画面

スタートボタンを押すと「ポーズ」がかかり、ゲームは停止します。



ゲーム再開 ………→ ゲームを「続きから」再開します。
リトライ …………→ ゲームを「最初から」やり直します。
ゲーム終了 ………→ ゲームを終了します。空港選択画面へ戻ります。

方向キーで選択して、◎ボタンで決定します。
ポーズは「✕ボタン」か「スタートボタン」で解除できます。

つづきから

前回セーブしたデータの「続きから」プレイできます。

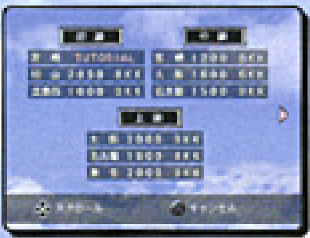
「オプション」で、セーブしたデータを読み込んでください。ロード後、選択できるようになります。
※ゲームを開始すると自動的にこのモードへ移行します。

1970年代



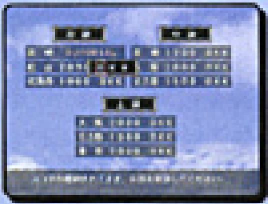
1970年代の空港でプレイできます。

ハイスコア



各空港の「ハイスコア」を見ることができます。

ネームエントリー



スコアを更新したら、名前を登録できます。
方向キー（左・右）で変更したい箇所を選択し、方向キー（上・下）で文字を変更してください。
変更後、◉ボタンで決定してください。

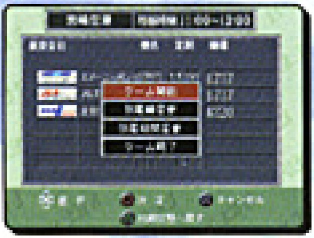
空港探偵団



「航空管制」に関する解説を行います。
ゲーム中に出てくる管制用語については、このモードをご参照ください。

「ステージ」をクリアする度に、選択できる「項目」が増えていきます。

トラフィックエディタ

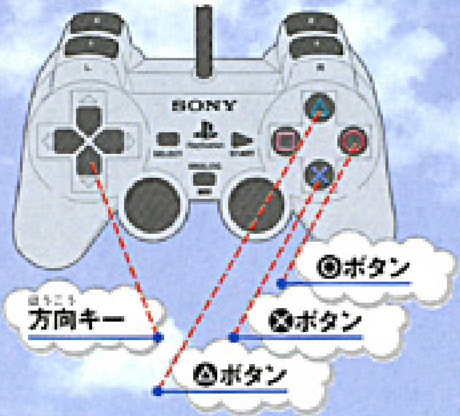


「時刻表」を編集して、新しい「時刻表」の空港でプレイできます。

ただし、「クリアした空港」しか選択できません。

「トラフィックエディタ」の操作

アナログコントローラ



方向キー（上・下）……①「選択」に使用します。
②「時間」の設定に使用します。

方向キー（左・右）……「時間帯」の設定に使用します。

○ボタン……………「決定」に使用します。

×ボタン……………「キャンセル」に使用します。

△ボタン……………「初期設定」に戻します。



コントローラ

操作はアナログコントローラと同じです。

「トラフィックエディタ」は、「初級」「中級」「上級」のステージをクリアしないと、選択することはできません。

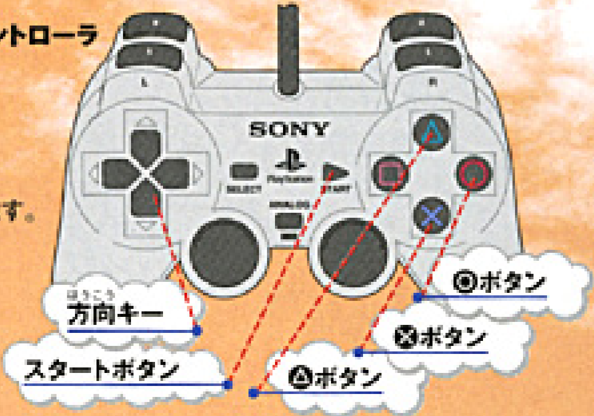
ミニゲーム

プッシュバックに挑戦



ほとんどの航空機はバックできないので、専用の牽引車「タグ」によって押し出します。この作業を「プッシュバック」といいます。

アナログコントローラ



「プッシュバックに挑戦」の操作

方向キー（左・右）……タグの「左回転・右回転」に使用します。

◎ボタン……………タグの「アクセル」に使用します。

⊗ボタン……………タグの「ブレーキ」に使用します。

△ボタン……………タグの「バック」に使用します。

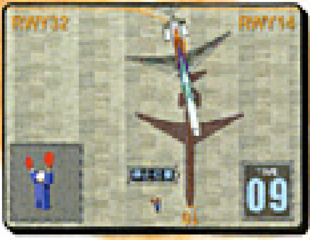
スタートボタン………「ポーズ」に使用します。



コントローラ

操作はアナログコントローラと同じです。

マーシャラーに挑戦



大型の航空機の操縦室は高さがあるため、地上の様子がよく見えません。
そこで、誘導員が地上から指示することになってます。
この地上誘導員を「マーシャラー」といいます。

「マーシャラーに挑戦」の操作

方向キー（左・右）…… 航空機の「左誘導・右誘導」に使用します。

✕ボタン …………………… 航空機の「停止」に使用します。

スタートボタン ………… 「ポーズ」に使用します。

ザ・エアラインクイズ



「空港」「飛行機」に関する問題を出題します。
「10問チャレンジ」か「全問チャレンジ」かを選択できます。

「ザ・エアラインクイズ」の操作

方向キー（上・下）…… 解答の「選択」に使用します。

◎ボタン …………………… 解答の「決定」に使用します。

スタートボタン ………… 「ポーズ」に使用します。

「ミニゲーム」は、「初級」「中級」「上級」のステージをクリアしないと、選択することはできません。

オプション





ゲームの「環境設定」とデータの「ロード・セーブ」を行います。
ポケットステーション専用ゲームの「ダウンロード」もできます。

※メモリーカード差込口1、2共に対応していますが
ポケットステーションのダウンロードはメモリーカード
差込口1のみ対応になります。

ATCメッセージ表示

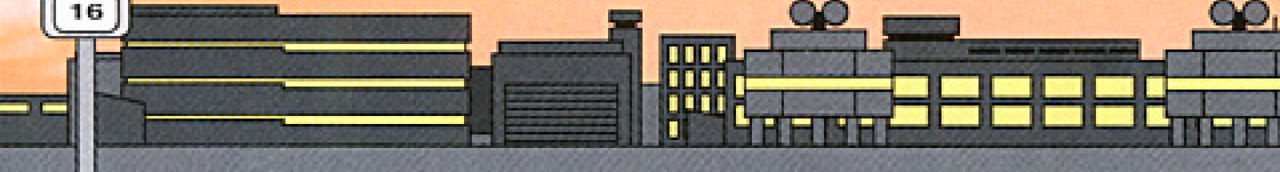
①日本語　②英語　③表示なし

BGM

BGMの「あり」「なし」を選択できます。

環境音

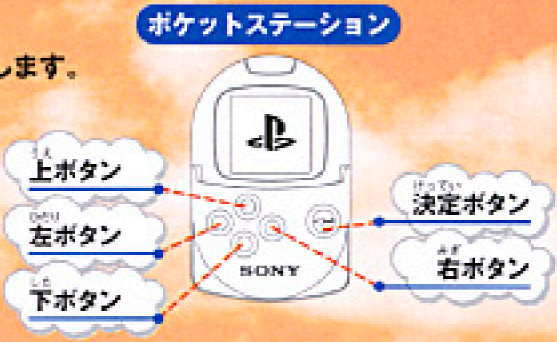
環境音の「あり」「なし」を選択できます。
ここで言う「環境音」は、「場内アナウンス」や「キャビンアテンダント」のことです。



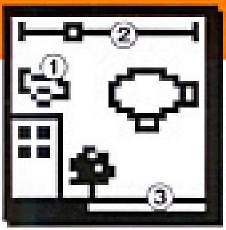
P.BKについて

ポケットステーション専用のゲーム
「P.BK（ポケット・ぼくは航空管制官）」について説明します。
P.BKは「オプション」でダウンロードができます。
ダウンロードするには、ポケットステーションに
10ブロックの空きブロックが必要です。

※各ゲームのタイトル画面で決定ボタンを押し続けるとメニュー画面になり、CONTINUE（ゲーム継続）、EXIT（ゲーム終了）の選択ができます。また、省電力モードを搭載しています。



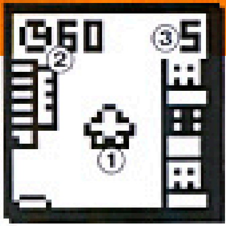
ドッジ（かわす）



障害物を「かわす」ゲームです。障害物をかわしながらゴールを目指します。
障害物に接触すると「ゲームオーバー」になります。
①**自機**→プレイヤーが操る「機体」です。②**距離**→ゴールまでの距離です。
③**スピード**→自機のスピードです。

「ドッジ」の操作

上・下ボタン …自機の「移動」に使用します。
左ボタン ……自機の「減速」に使用します。
右ボタン ………「ポーズ」に使用します。
決定ボタン …自機の「加速」に使用します。



メイズ（迷路）

「迷路」から脱出するゲームです。
制限時間を過ぎると「ゲームオーバー」になります。
①**自機**→プレイヤーが操る「機体」です。②**時間**→制限時間です。
③**マップ表示回数**→マップを見れる残り回数です。

「メイズ」の操作

上・下・左・右ボタン … 自機の「移動」に使用します。　**決定ボタン** ……「マップ表示」「ポーズ」に使用します。



ディパーチャー（離陸）

航空機の「離陸」を行うゲームです。制限時間内にルートにそって離陸を完了しないと「ゲームオーバー」になります。
①**自機**→プレイヤーが操る「機体」です。
②**時間**→制限時間です。③**風向き**→風の吹いている「方向」です。
④**離陸ポインター**→離陸の「ルート」です。⑤**スピード**→自機のスピードです。

「ディパーチャー」の操作

上・下ボタン …自機の「移動」に使用します。　**右ボタン** ………「ポーズ」に使用します。
左ボタン ……自機の「減速」に使用します。　**決定ボタン** …自機の「加速」に使用します。

アライバル（着陸）



航空機の「着陸」を行うゲームです。制限時間内にルートにそって着陸を完了しないと「ゲームオーバー」になります。

①自機→プレイヤーが操る「機体」です。
②時間→制限時間です。③風向き→風の吹いている「方向」です。
④着陸ポインター→着陸の「ルート」です。⑤スピード→自機のスピードです。

「アライバル」の操作

上・下ボタン …自機の「移動」に使用します。
左ボタン ……自機の「減速」に使用します。
右ボタン ………「ポーズ」に使用します。
決定ボタン …自機の「加速」に使用します。

※地面に接近、減速し下ボタンを押すと着陸できます。ただし、失速中は着陸できません。

P.BKのゲーム結果

P.BKの各ゲームのタイトル画面で、右ボタンを押すことによって「ゲーム結果」を見ることができます。



①…プレイ回数

②…クリア回数

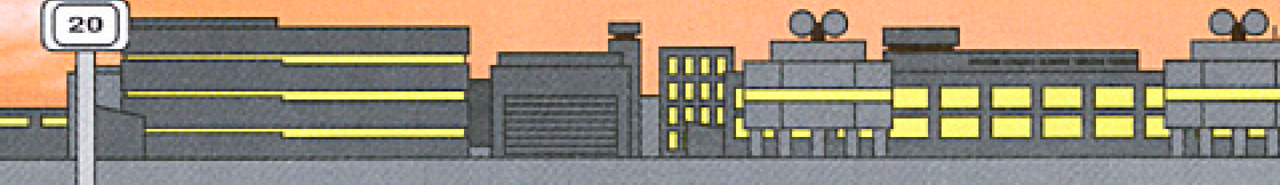
③…クリア率

P.BKの終了方法

P.BKの各ゲームのタイトル画面で、左ボタンを3回押すことによって
P.BKを終了させることができます。

データの削除方法（空きブロックの確保）

ポケットステーション画面を時計画面またはP.BKのタイトル画面の状態にします。
ポケットステーションをプレイステーションのメモリーカード差込口（1または2）に差し込み、
メモリーカードの画面で10ブロックの空きが出るまでDELETE（削除）してください。



Lichterfelde™

リヒタフェルデ・プロジェクト



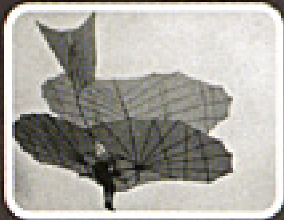
Otto Lilienthal [1848–1896]

航空工学の父、オットー・リリエンタール。
空を飛ぶことがまだ空想であった時代に、彼は命の危険も省みず、ベルリン郊外の丘で2000回にも及ぶ飛行実験を繰り返しました。

“Opfer müssen gebracht werden”

（犠牲は払われなくてはならない）

その言葉通り彼は実験中の墜落事故で亡くなりましたが、彼の遺した貴重なデータは、その後の航空工学の基礎となり、かのライト兄弟をも勇気づけました。
彼が その飛行実験を 行った丘の名前が、



複葉型グライダー



リヒタフェルデの丘

“Lichterfelde”（リヒタフェルデ）

今後はソフトウェアの世界で彼の夢を継ぐべく

“Lichterfelde Project” を開始しました。

このソフトが、現代の “Lichterfelde” となっていくこと、それが私達の願いです。

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC | J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」、"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」および"PocketStation"本体の「取扱説明書」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面(タイトル等が印刷されている面)を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ(プロジェクション・テレビ)には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードまたは"PocketStation"が必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状等を感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。

SYSCOM ENTERTAINMENT

SLPS 02514